



2020年2月13日
沖縄電力株式会社

沖縄電力硬式野球部 田場亮平選手、知念佑哉選手が九州地区ベストナインを受賞

2020年2月11日、北九州市の毎日新聞西部本社において、九州地区連盟理事会及び総会が行われ、2019年度九州地区連盟ベストナインに当社硬式野球部所属の田場亮平（遊撃手）、知念佑哉（二塁手）が表彰されましたので、お知らせいたします。

ベストナインは、シーズン中に特に活躍した選手を対象に、九州地区連盟所属チームの中から選出され、当社からは過去に11選手が受賞しており、今回選出された2名のうち田場亮平は3年連続の受賞となります。2名のプロフィールは下記のとおりです。

今年度も、多くの県民の皆さまのご声援をいただき、3年連続となる社会人野球日本選手権大会出場を果たしましたが、本戦では初戦敗退と悔しい結果に終わりました。今回の受賞を励みに、硬式野球部一同、県民の皆さまに喜んでいただける結果を残せるよう取り組んでまいりますので、今後もより一層のご声援をよろしくお願いいたします。

記

1. 選手名 田場亮平（たば りょうへい）28歳
2. 入社年月 2010年4月
3. 出身校 前原高校
4. ポジション 遊撃手、右投右打



1. 選手名 知念佑哉（ちねん ゆうや）24歳
2. 入社年月 2018年4月
3. 出身校 沖縄尚学高校－日本体育大学
4. ポジション 二塁手、右投左打



【参考】過去の受賞者（受賞年度）

《ベストナイン》

小川勝司(1998)、神谷善治(1999, 2000)、渡邊孝男(2006)、野原剛(2008)、
照屋吐夢(2009, 2010, 2013)、與古田光治(2009)、狩俣達也(2010, 2013, 2014)、
大城直也(2011)、田場亮平(2017, 2018)、山川大輔(2017)、宮國汰都(2017, 2018)

《新人賞》

成底和亮(2007)、仲宗根進二(2009)

以上

○田場 亮平（たば りょうへい）

- ・前原高校出身、2010年4月入社 28歳、遊撃手
- ・九州地区ベストナインは3年連続



<2019年度 九州地区での成績>

都市対抗野球九州地区予選、日本選手権九州予選、JABA九州大会において

42打数 19安打 6打点 （打率4割5分2厘）

安定した打撃力とチャンスでの勝負強さが高く評価され、3年連続で九州地区ベストナインを獲得しました。

<受賞コメント>

3年連続で九州地区ベストナインを受賞する事ができ、嬉しく思います。

これも日頃からご指導いただいている監督・コーチ、ともに練習に励んでいるチームメイト、職場の皆さまの支えがあってのものだと思っています。

<今シーズンに向けて>

今回の受賞に満足せず、常に向上心を持って練習に励みたいと思います。

今年こそは、全国での勝利を皆さまと一緒に喜べるよう、日々の練習に感謝の気持ちを持って取り組みたいと思います。

引き続き、硬式野球部へのご声援を、宜しくお願いいたします。

○知念 佑哉（ちねん ゆうや）

- ・ 沖縄尚学高校ー日本体育大学出身、2018年4月入社 24歳、二塁手
- ・ 九州地区ベストナインは初受賞



<2019年度 九州地区成績での成績>

都市対抗九州地区二次予選、日本選手権九州予選、JABA九州大会において
48打数 13安打 3打点 （打率2割7分1厘）

俊敏性を活かした広い守備範囲と安定した守備力が高く評価され、初の九州地区ベストナインを獲得しました。

<受賞コメント>

今回、初めて九州地区ベストナインを受賞する事ができ大変嬉しく思います。
これも周りの方々の、ご協力やサポートがあつての受賞だと思っております。
本当にありがとうございました。

<今シーズンに向けて>

一昨年、昨年と日本選手権大会で悔しい思いをしているので、今シーズンこそは皆さ
まにいい結果を報告できるよう、日頃から感謝の気持ちを忘れず、練習に励みたいと
思います。

今後とも熱い、ご声援をお願いいたします。